

毛呂山町マスコットキャラクター  
もろ丸くん

# 議会だより

発行/毛呂山町議会  
編集/毛呂山町議会だより編集委員会

MOROYAMA ASSEMBLY NEWS

もろやま

〒350-0493 埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地 TEL 049-295-2112 URL <http://www.town.moroyama.saitama.jp/kakuka/gikai/>



## 12月の定例会

年頭のあいさつ	2P
指定管理者の指定 条例の改正・補正予算 等)	3P
政治倫理条例を制定・審議結果	4~7P
みんなで勉強しよう	8P
一般質問 10名	8~13P
表彰・議会の動き	14P

出初式(毛呂山総合公園)

平成27年2月1日発行

第 87 号

# 87

議会だよりは議員の自主編集により発行し、この用紙は再生紙を使用しております。

# 謹んで新春のお慶びを申し上げます

新年明けましておめでとうございませう。毛呂山町議会を代表いたしまして一言ご挨拶申し上げます。

町民の皆様におかれましては、希望に満ちた平成27年の新春を、ご家族お揃いでお健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、今日の自治体を取り巻く環境はかつて経験したことのない大転換期に突



議長  
宮寺 征二

## 年頭のあいさつ

### 12月議会 定例会

平成26年12月定例会は、12月1日から5日まで、5日間の会期で開催されました。

今議会に提案されました議案は、専決処分の承認1件、条例の一部改正4件、補正予算3件、財産の取得1件、指定管理者の指定2件、議員発議1件、合計12件が上程され慎重なる審議をいたしました。なお、今議会における一般質問は、10名が登壇し、活発な質問が展開されました。

入しております。とりわけ自治体の根幹を揺るがす少子高齢化・人口減少問題、更には社会保障費の増大や地球温暖化問題等様々な課題が山積しております。これらの課題に議会が何をすべきか常に真剣に対応していかなければならないものと心新たにするとところであります。

この毛呂山町の町民の皆様方が幸せになれるような政治を展開しなければなりません。そして、次世代に橋渡しする大きな役割を担っており、日々町民皆様の期待にそえるよう努力と研鑽を積み重ねて参ります。

結びに、本年も皆様方からの暖かいご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、ご家族お揃いでのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



# 指定管理者の指定

## 毛呂山町 デイサービスセンター (再指定)

○毛呂山町デイサービスセンターの指定管理者を、社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会に指定しました。

○指定管理者となる団体  
所在地 毛呂山町岩井西  
名称 社会福祉法人  
毛呂山町社会福祉協議会

○指定の期間  
平成27年4月1日から  
平成30年3月31日まで

(全員賛成可決)



再指定されたデイサービスセンター

## 毛呂山町ゆずの里 オートキャンプ場 (再指定)

○毛呂山町ゆずの里オートキャンプ場の指定管理者を、有限会社戸口工業に指定しました。

○指定管理者となる団体  
所在地 比企郡ときがわ町  
大字玉川  
名称 有限会社戸口工業

○指定の期間  
平成27年4月1日から  
平成30年3月31日まで

(全員賛成可決)



再指定されたゆずの里オートキャンプ場

## 条例の改正など

○毛呂山町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例  
(賛成多数可決)

○職員の給与に関する条例の一部を改正する条例  
(全員賛成可決)

○毛呂山町重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例  
(全員賛成可決)

○毛呂山町国民健康保険条例の一部を改正する条例  
(全員賛成可決)



## 補正予算及び専決処分

○専決処分の承認を求めることについて(平成26年度毛呂山町一般会計補正予算)(第3号)  
(全員賛成承認)

○平成26年度毛呂山町一般会計補正予算(第4号)  
(全員賛成可決)

○平成26年度毛呂山町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)  
(全員賛成可決)

○平成26年度毛呂山町水道事業会計補正予算(第2号)  
(全員賛成可決)

## 財産の取得

○中型ディーゼルバスの購入  
(全員賛成可決)

# 毛呂山町議会議員 政治倫理条例を制定

## 賛成多数可決

## 改選後の任期初日から施行

### 【条例の主な項目】

- 目的
- 議員の責務
- 町民の責務
- 政治倫理基準
- 請負契約等の辞退
- 審査請求
- 政治倫理審査会の設置等
- 審査会の調査・報告
- 議会の措置

毛呂山町議会議員政治倫理条例案は、平成25年9月、議会運営委員会において条例を制定する為の調査研究を行うことが了承され、既に同条例を施行している杉戸町、嵐山町への視察研修や議会運営委員会7回、議会全員協議会4回の調査等を行い、今定例会に賛成議員9名の議員発議により提案し、審議の結果、賛成多数で可決されました。

尚、県内では24市町〔38%〕が制定し、施行しています。

発議第3号

平成26年12月1日

毛呂山町議会議長 宮寺 征二 様

提出者	毛呂山町議会議員	長瀬	衛
賛成者	毛呂山町議会議員	堀江	快治
賛成者	毛呂山町議会議員	岡部	和雄
賛成者	毛呂山町議会議員	岡野	勉
賛成者	毛呂山町議会議員	下田	一甫
賛成者	毛呂山町議会議員	藤岡	健司
賛成者	毛呂山町議会議員	千葉三津子	
賛成者	毛呂山町議会議員	荒木かおる	
賛成者	毛呂山町議会議員	佐藤	秀樹

毛呂山町議会議員政治倫理条例について

上記の議案を、別紙のとおり地方自治法第112条及び毛呂山町議会会議規則第14条第1項の規定により提出します。

## 提案理由

この条例は、町政が町民の厳粛な信託によるものであることに基づき、その受諾者である町議会議員が、町民全体の代表者として誠実かつ公正に職務を遂行し、人格と倫理の向上に努めるとともに、その権限又は地位による影響力を不正に行使して、自己又は特定の者の利益を図ることのないよう必要な事項を定めることにより、議員の政治倫理の確立を図り、もって公正で民主的な町政の発展に寄与することを目的に制定するものであります。

# 政治倫理条例の主な内容

(毛呂山町議会議員政治倫理条例及び施行規程は、町ホームページの「毛呂山町議会」の中に全文を掲載しています。)

## 地位利用、口利き等の倫理基準や 請負契約等の2親等規制などを明記

### 【目的】

第1条 この条例は、町政が町民の厳粛な信託によるものであることに基づき、その受諾者である町議会議員が、町民全体の代表者として誠実かつ公正に職務を遂行し、人格と倫理の向上に努めるとともに、その権限又は地位による影響力を不正に行使して、自己又は特定の者の利益を図ることのないよう必要な事項を定めることにより、議員の政治倫理の確立を図り、もって公正で民主的な町政の発展に寄与することを目的とする。

### 【議員の責務】

第2条 議員は、町民全体の代表者としての権限と責任を深く自覚し、法令及び条例を遵守するとともに町民の信頼に値する高い倫理性を保たなければならない。

2 議員は、政治倫理に反する事実があるとの疑惑を持たれたときには、自らの責任において事実関係を明らかにしなければならない。

### 【町民の責務】

第3条 町民は、自らが町政の主権者として公共の利益を実現する自覚を持ち、議員に対し、その権限又は地位による影響力を不正に行使させるような働きかけを行ってはならない。

### 【政治倫理基準】

第4条 議員は、次に掲げる政治倫理基準を遵守しなければならない。

- (1) 町民全体の代表者として、名誉と品位を損なうような一切の行為を慎み、その職務に関して不正の疑惑を持たれるおそれのある行為をしないこと。
- (2) 地位を利用し、いかなる金品も授受しないこと。
- (3) 町が行う許可、認可等の行政処分又は補助金等の交付の決定に関し、特定の企業、団体等のために有利となるよう働きかけをしないこと
- (4) 町並びに町が関係する法人及び指定管理者(以下「町等」という。)が行う工事等の請負契約、当該請負契約の下請契約、業務委託契約及び物品納入契約(以下「請負契約等」という。)に関し、特定の業者を推薦し、又は紹介することにより当該業者が有利となるよう働きかけをしないこと。
- (5)～(7)省略

### 【請負契約等の辞退】

第5条 議員が役員をし、若しくは実質的に経営に携わっている企業又は議員の配偶者、若しくは2親等以内の親族(以下「議員関係者」という。)が経営している企業(以下「議員関係企業」という。)は、地方自治法第92条の2の規定の趣旨を尊重し、町民に疑惑を持たれないよう、町等との請負契約等を辞退するよう努めなければならない。

2 省略

3 第1項の規定に該当する議員関係者又は議員関係企業が同項の規定により辞退をするときは、議長に辞退届を提出するものとする。この場合において、議員関係者又は議員関係企業は、関係する議員を通じて辞退届を提出するものとする。

4 前項の辞退届は、議員の任期開始の日から30日以内に議長に提出するものとする。

5 議長は、提出された辞退届の写しを、速やかに町等の代表者に送付しなければならない。

6 議長は、辞退届の提出状況を速やかに公表しなければならない。

第6条 省略

### 【審査請求】

第7条 議員は、第4条及び第5条の規定に反する疑いがあると認められる議員があるときは、3人以上の議員の連署をもって、その代表者から議長に対し、審査を請求することができる。

2 議員の選挙権を有する者は、第4条及び第5条の規定に反する疑いがあると認められる議員があるときは、議員の選挙権を有する者の総数の100分の1以上の者の連署をもって、その代表者から議長に対し、審査を請求することができる。この場合において、連署に係る署名は、審査を請求した日前1月以内に行われたものでなければならない。

3～6 省略

第8条～第17条 省略

### 【議会の措置】

第18条 議会は、第4条及び第5条に違反したと認められる審査結果を受けたときは、審査結果及びその概要を公表するものとする。

第19条 省略

### 【附 則】

この条例は、公布の日以後初めて行われる一般選挙による議員の任期の初日に当たる日から施行する。

## 政治倫理条例施行規程の主な内容

### 〔公表の方法〕

第3条 条例に規定する公表は、次の方法により行うものとする。

- (1) 町議会だよりへの掲載
- (2) 町ホームページへの掲載
- (3) その他議長が認める方法

# 質疑応答

**Q** 議会運営委員会では全員賛成したのか。

**A** 全員が賛成した。

**Q** 2親等に姻族はふくまれるのか。

**A** 特記しておらず、姻族は対外である。

**Q** 広島県府中市倫理条例訴訟上告の差し戻し判決を待つべきだ。

**A** 既に11月12日に広島高裁で元市議の控訴を棄却し、結審している。

**Q** パブリックコメントを実施すべきだ

**A** 一般条例とは異なり住民が議員の地位利用を不正に行使用することを制限する条例であり、成立後、議会だより等で丁寧に公表する。

**Q** 補助団体への役員就任について、規制が必要だ。

**A** 補助団体への役員就任云々は政治倫理基準のどこも該当しない。

# 反対討論

【村田 忠次郎 議員】

毛呂山町議会議員倫理条例は、町民に不利益を与える危険性や、訴訟が起こる心配があります。それにも関わらず、町政の主権者たる町民の意見も聴取する（パブリックコメント）機会も

設けないで、議員だけで一方的に条例化することは、余りにも横暴です。多くの問題がある条例ですので制定を急ぐ必要はないと思います。

【弓田 茂樹 議員】

本件条例は、議員活動を行うことに対し、町民より我々議員を審査していた、あく基本となるものである。議員と町民が共に公正中立・公平無私の立場で、作成・制定をしなければならぬ条例であり、町民に対し、パブリックコメントを行わず、議案に付された経緯は、本件条例としての意義が十分満たされていないとはいえない。

【高橋 達夫 議員】

毛呂山町議会議員政治倫理条例は町民の責務を求めるなど、町民の権利にかかわる重要な条例にもかかわらず、パブリックコメントは行わず、委員会付託での慎重な審議が出来ないよう最終日に追加議案で提案するなど、議員自らが議論の場である議会の権能を放棄した欠陥だらけの町民の声を聞くことしない条例案には反対である。

# 賛成討論

【岡野 勉 議員】

昨今、国政はもとより地方議会においても、政治不信や腐敗と

いった言葉がマスコミを通じて、毎日のように叫ばれています。対して、政治家、政治の場が一方向に国民の信頼を得るための方策が見いだせない状況にありまします。私たちは、この状況を浄化し、真に政治の信頼回復を成遂げるべく、ここに毛呂山町議会議員政治倫理条例を制定し、自主自立を旨とし、清廉潔白で透明性を堅持する立場で賛成とします。

# 要点をチェック!

## 町が関係する法人とは

町の出資による権利を持つ組織（毛呂山町社会福祉協議会等）

## 指定管理者とは

町の施設であるオートキャンプ場、図書館、山根荘、デイサービスセンターの業務を受託している事業者。

## 最高裁「2親等規制は妥当」【広島県府中市政治倫理訴訟で裁定】

「議員が実質的に経営する企業が経営者を名目上2親等以内親族にするなど自治法92条の2の規制の潜脱が行われる恐れや議員が2親等内親族企業に特別の便宜を図る等して、議員の職務執行の公正さが害される恐れがあることが否定し難く、また、2親等内親族企業が当該市の工事等を受注すること自体が市民の疑惑や不信を招く」（5月27日）

# 議案の審議結果（12月定例会）

○は賛成 ×は反対 退は退席 討は討論 欠は欠席 議は議長

議案	議員名	弓田茂樹	佐藤秀樹	荒木かおる	千葉三津子	村田忠次郎	藤岡健司	下田一甫	岡野勉	小峰明雄	高橋達夫	長瀬衛	岡部和雄	堀江快治	宮寺征二	審議結果
53 専決処分の承認を求めることについて【平成26年度毛呂山町一般会計補正予算(第3号)】		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	承認
54 毛呂山町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例		○	×	○	○	○	○	○	討○	○	○	○	○	○	議	可決
55 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
56 毛呂山町重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
57 毛呂山町国民健康保険条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
58 平成26年度毛呂山町一般会計補正予算(第4号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
59 平成26年度毛呂山町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
60 平成26年度毛呂山町水道事業会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
61 財産の取得について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
62 毛呂山町デイサービスセンターの指定管理者の指定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
63 毛呂山町ゆずの里オートキャンプ場の指定管理者の指定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
発議3 毛呂山町議会議員政治倫理条例		討×	○	○	○	討×	○	○	討○	×	討×	○	○	○	議	可決

# いっぱん質問

質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

## 質問議員と質問事項

- 下田 一甫議員** ①都市計画税  
②町の観光
- 藤岡 健司議員** ①町長選挙の政策
- 高橋 達夫議員** ①毛呂山町役場の職務内容  
②平成27年度予算編成
- 佐藤 秀樹議員** ①地方創生に対する毛呂山町の見解  
②第3次毛呂山町定員適正化計画  
③防災対策
- 小峰 明雄議員** ①教育・子育て環境の充実  
②高齢者の健康づくり  
③ふるさと納税制度
- 千葉三津子議員** ①不登校への対応及び対策  
②防犯カメラの設置  
③図書館利用の推進
- 村田忠次郎議員** ①郷土に根ざした豊かな心の醸成  
②スピード感のある行政を期待する
- 長瀬 衛議員** ①井上町政の成果など
- 荒木かおる議員** ①公共施設等総合管理計画の推進  
②悩みのある若者への支援の充実
- 岡野 勉議員** ①企業誘致  
②川角駅周辺整備  
③旧毛呂山高校の跡地利用

※内容については、各人の原稿をもとに、質問順で掲載いたしました。質問順は抽選により決定されます。

## みんなで勉強しよう!

### 【議会の権限】

地方議会には、その機能と責任を遂行できるようにするため、地方自治法や地方財政法、自治条例などにより、議決権をはじめとする様々な権限を与えている。地方議会に与えられている主な権限としては、議決権、行政監視権、自律権、選挙権、同意権、承認権、請願処理権、意見表明権、報告及び資料要求権などがある。

### 【二元代表制】

二元代表制とは、地方公共団体（執行機関）の長と議会の議員をそれぞれ住民が直接選挙で選ぶ制度です。そして、執行機関と議会は、独立・対等の関係に立ち、相互に緊張関係を保ちながら協力して自治体運営にあたる責任を有しています。議会は議案の議決権などによって監視機能を担い、首長の不信任を決議する権限を持つ。首長は不信任を受けた場合に限り、その対抗策として議会を解散できる。均衡を持って品格のとれた町の政治にするための機能です。

### 【事務調査】

議会は合議制が採用されており議会が議決した会期中のみにおいてその活動能力を有し、閉会中においてはその活動能力を有しない。この例外として議会の議決により付議された特定の事件については閉会中においても常任委員会、議会運営委員会及び特別委員会において審査することができる。

(109条第6項、第109条の2第4項、第110条第3項)。





工事が進む都市計画道路(長瀬駅前野久保線)

## 都市計画税は 廃止すべき

用途を明確にして課税を続ける

下田 一甫 議員

**問** 課税の意味が解らない、生活が厳しい中、課税しないという声を聴く。都市計画税は目的税であり法的には都市計画事業又は土地区画整理事業に要する費用に充るため都市計画区域のうち原

則として市街化区域内に存在する土地又は家屋に、その所有者に対して課すことが出来る目的税で応益税の性格を有している。しかし、当町の現状を鑑みると事業は市街化調整区域に多く及び課税の根拠が曖昧である。且つ住民に対しての説明責任もは

力していく。  
毛呂山町の観光

**問** 総合公園を起点とした鎌北湖、宿谷の滝ルートの整備。

**答** 破損・老朽化の道標・看板等1〜2年間に整備する。

**問** 鎌北湖・阿諏訪・滝ノ入ルート  
の考え。

**答** 地権者の理解のもと安全に通行出来るルートにしたい。

**問** 山間部ハイキング道の整備。

**答** 改修はもとより標識の新設も考えて行く。

**問** 花蓮の今後の取組み姿勢。

**答** ボランティア等の協力を得て努力する。

## 農業について 町長選挙の政策について伺う

町の農産物ゆず等の海外輸出を含めたグローバルな施策を進めたい

藤岡 健司 議員

**問** 町長選挙の政策について伺う。(1)農業について

**答** 農業後継者は、全国的に減ってきている現状。町においては、農業後継者に代わって、農地をもたない新規的就農者が増えてきており、近隣自治体と比較しても、その就農者数は群を

抜くものになってきている。これには、町と農協が運営する農業塾も良い影響を及ぼしていると考えられるため、現在、それら新規就農者の組織化の動きがみられることから、町として艇入れを考えているところ。また、遊休農地の解消については、そ

ば・大豆の生産団体による大規模な作付け、新規就農者の耕作などの「人・農地プラン事業」によつて、主に東部地区において行われてきた。今後については、町の特産である「ゆず」をはじめとして、町の農産物の海外への輸出などを含めたグローバル時代にあつた施策を進めたい。

**問** (2)商業について

**答** 町と商工会が各々の事業展開だけでなく、各事業の関わりに対して新しい発想を加えながら、町の持つ持っている特有の良さを引き出せる施策が必要と考えている。

**問** (3)給食費の無料化について

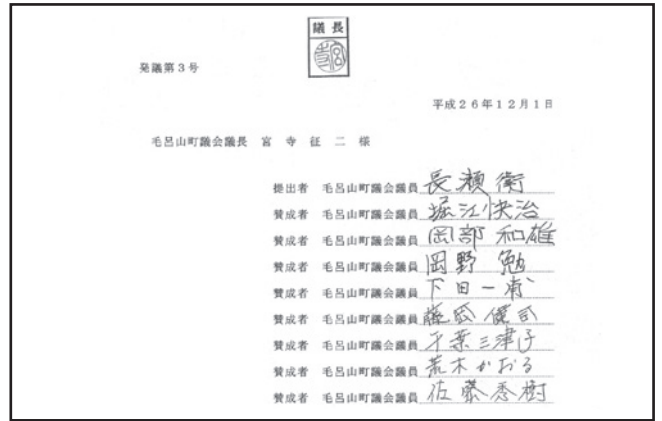
**答** 現在この財源が確保できの見込みがないため、このような状況で取り組めるものではないと考えている。

**問** (4)高校までの医療費の無料化について

**答** 越生町では、行つておりますが、高校までの医療費の無料化を図ることは、人口規模とその財源に大きく寄与しているものと考えます。そのため毛呂山町では、すぐに取り組めるといふものではない。



町の農産物に新たな期待



追加議案として長瀬議員から提案された議員政治倫理条例

## 総務課は議員政治倫理条例についてどんな審査をしたか

### 何ら拘束力のないアドバイスをした

高橋 達夫 議員

**問** 毛呂山町議会議員政治倫理条例について総務課文書法規係はどのような審査をしたか。

**答** 何ら拘束力のないアドバイスをした。

**問** 何ら拘束力のないアドバイスとは何か。

**答** 議員政治倫理条例は議員発議で提案される条例で、この地方自治体でも必須の条例はなので、「てにをは」一位のアドバイスをしたという事である。

**問** 「議員必携」によれば、町で作る条例は文書法規係が上位法や関連法との照査、調整や表現

の統一を行うが、議員提出ものは議会事務局が協力する。この場合専門的な法令審査に相当する事務は議会事務局が担当するのであるから、担当職員は日頃から十分専門知識を涵養しておかなければ成らないとある。町の議会事務局はベテラン職員であるからその辺の知識は十分あると思う。議会事務局は上位法との審査、調整を行ったのか。

**答** この政治倫理条例は他市町のものや弁護士の見解を2度聞く等して参考にした。

**問** 条例案審議の着眼点として①何の目的で制定されるのか。

②住民が賛成する内容であるかとある。この点の精査はしたか。

**答** パブリックコメントは議員が精査したのでやらない。制定後に議会が町民に公表する。

**問** この条例には住民の責務と言う項目もある。それなのに何故住民の意向を聞くとはしないのか。③として違法の点はないかとある。その点は大丈夫か。

**答** この条例について1年半の期間をかけて委員が審議し、意志決定したもので、議会事務局は何も言う立場ではない。

**要望** 委員会付託はすべきだ。

## 地方創生に対する町の考え方は

### 国・県の動向を注視し、検討していきます

佐藤 秀樹 議員

**問** 地方創生に対する考え方

**答** 地方創生に対し国は、総合戦略を地方自治体につけて頂きその中で将来展望がしっかりと描かれている自治体に支援していくと言われていると思います。そこで町の考え方を伺います。

討していく所存であります。

**問** 27年度中に総合戦略を国に示さなければならぬのであれば、今現在、町が考える理想郷がなければ精査できないのではないのか。今考えている理想郷があれば説明してほしい。

**答** 現時点では、地方創生の目

的に沿って、現在も進めている子育て支援、企業誘致などに力を入れてまいりたい。

**第三次毛呂山町定員適正化計画**

**問** 第三次毛呂山町定員適正化計画に基づき、職員の現況並びに課題、そして今後の対策を伺います。

**答** 現在の状況は職員数248人に対し、235人であり、13人少い状況であり、計画より職員数が少ない中、事務量の増加などにより、職員の負担が大きくなり、時間外勤務が増加しており、対策としては、計画した職員数までの増員を検討します。

**要望** 時間外勤務の削減を図り、明るく風通しの良い職場環境作りを図って頂きたい。

**防災対策**

**問** 今年2月に大雪による雪害が当町でも発生致しました。今後起こりうる雪害に対しどのような対策を考えているのか。

**答** 県道を管理する県土整備事務所や地元建設業者との連携を充実させ、早期に除雪作業を開始し、道路網の復旧を図り、町民生活の早期再建を目指します。

### 【3つの視点】

若い世代の就労・結婚・子育ての希望の実現

『東京一極集中』の歯止め

地域の特性に即した地域課題の解決

魅力あふれる地方を創生

地方創生の考え方



狭あいが消される岩井学童保育所

## 保育料や学童への委託料の見直しは

見直す必要があり、協議したい

小峰 明雄 議員

**問** 今回で77回目の一般質問となりますが、私の政治的姿勢は、児童・生徒の教育環境の充実について、一貫して提言してまいりました。平成27年度予算編成、小学校費・中学校費・幼稚園費は。

**答** 建築物定期調査業務委託を予定。学力向上支援員の配置。iPadの均等振り分けを予定。幼稚園費は、補助事業を継続。**問** 私は、小・中学校の普通教室にエアコンの設置を、一般質問で何度も致しました。中学校の設置後の空調設備運用指針は。

**答** 文部科学省が発行した、運用ガイドの暫定版を作成した。**問** 小学校の普通教室にエアコンの設置に向けた取り組みは。**答** 早く整備できるよう努力。**問** 平成27年度当初予算編成、通学路の安全対策は。**答** グリーンベルト等の道路標示設置工事は、引き続き行いたい。交通指導員賃金等を考えている。安全対策は、警察及び関係課とよく協議し進めてまいります。**問** 私は、子育てに掛かる経済的負担の軽減や安心して子育てしやすい環境の整備を図ることは必要と思う。平成27年度当初

予算編成、本町の特徴のある少子化対策・子育て支援対策等は。**答** 岩井学童保育所の狭あいさを解消するため、毛呂山小学校の余裕教室を活用する工事を計上。妊婦健康診査等の事業を継続。予防接種事業は継続予定。**問** 高齢者の健康づくり、現状と課題は。また、ゆずっこ元気体操の活用、ご見解は。**答** 健診の受診率が伸び悩んでいる。地区に少しずつ広める。**問** ふるさと納税を活かした、まちづくり、ご見解は。**答** 運用を見直したいと、考えております。

## 通学路の危険な個所に防犯カメラの設置を！

教育委員会で今後調査・研究して参る

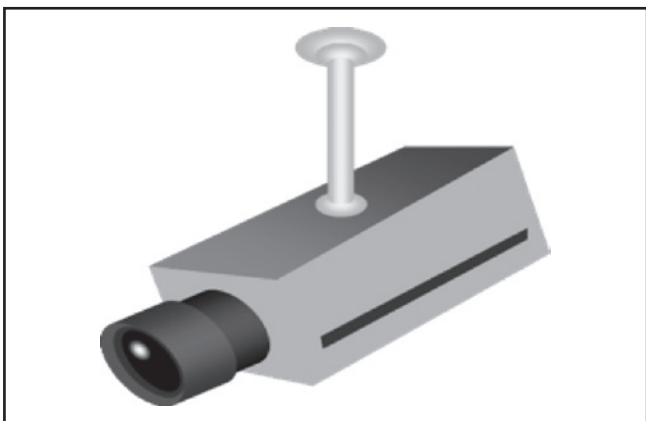
千葉 三津子 議員

**不登校への対応及び対策**  
**問** 学ぶ意欲を育み、進んで登校したいと考えるような学校づくり又、不登校児童生徒に対する柔軟な対応が重要と思うが、当町における不登校の現状と解消のための対応及び対策を伺う。**答** 平成25年は前年度に比べ小

学校では若干増加、中学校では減少している。**問** 中学校で改善がみられた要因を伺う。**答** 担任や不登校相談員による家庭訪問、保健室登校や相談室などで徐々に学校生活に慣らして行った事や、年度が替わり、

新しいスタートを迎えるに当たり学校からの働きかけが良い結果をもたらしたと推察する。**防犯カメラの設置**  
**問** 学校は、教育の場であると同時に、児童生徒が一日の大半を過ごす生活の場でもある。そこで、小中学校の安全管理、防犯対策について伺う。**答** 夜間及び休業日については機械警備を委託し、不審者の侵入や火災の発生時等、緊急時の対応と連絡体制を定めている。**問** 当町の小中学校の防犯カメラ設置の考えを伺う。**答** 現在、中学校2校の敷地内

には複数の防犯カメラが設置されているが、小学校は設置されていない状況です。4校で事業を実施する場合は多額の財源が必要になる。**問** 通学路の危険箇所には防犯カメラの設置のお考えは。**答** ボランティアの方々のご協力により、幸い大きな事件は起こっていないが、不審者による犯罪が本町でも発生している。今後設置場所の選定及び町民の理解や費用対効果も含め教育委員会として調査・研究して参る。



犯罪予防・迷惑行為を未然に防ぐことを目的とした防犯カメラ



豊かな心を育む体験活動

## 郷土に根ざした 豊かな心の醸成について

教育委員会、学校、資料館、地域が  
連携して進めています

村田 忠次郎 議員

**問** 地域や人とかかわり、自然、なりわい、祭りなどの環境に触れる幼少期の体験は、ふるさと意識として心に深く刻み付けられます。子どもたちに豊かな心、郷土への愛着心を育むための取組につ

**答** 児童生徒のふるさと意識や郷土への愛着をはぐくむために、小中学校では、地域の方やお年寄りに来ていただいて昔遊び体験、昔の文化にふれる体験を年間計画に位置付けて実施しています。歴史民俗資料館では、小

学校の朝会に出向き、郷土の歴史や文化財などを紹介しています。学校と連携し教材研究や学習プログラムの充実を図っています。毛呂山町教育委員会では、教師向けに郷土理解研修等を通して、町に愛着をもつて教育するよう配慮しています。

**問** 高齢者へのグラウンド開放について、未だ実現に至っていないので質問します。

**答** 高齢者支援課と生涯学習課との協議ができていれば、早期に結論が出たのではないかと。

**答** 社会教育委員会の中で、基本的に住民の公平性と受益者負

担の原則及び財源確保と収益増加、対象となる高齢者の年齢基準に難航しており結論に至っていないため、再度12月開催予定の定例社会教育委員会に諮る方向で考えております。

**問** 社会教育委員会の議決と、町議会での課長の答弁発言では、どちらが優先されるのか。議会で課長の口から出たことは、ぜひ守っていただきたい。

**答** 課長の考えが優先されるとは認識していません。色々な問題・課題に対し、より良い方向にスピーディーに対応できるように努力します。

## 井上町政の成果は何?!

公共基盤など

将来への礎いしづえてき的なことに努力した

長瀬 衛 議員

**問** 公約は目的達成のための手段であり、効果が見えない公約は公約とはいえない。また、簡単に達成できるものではなく、精一杯努力しなければ達成できないものを掲げるべきだ。また、公約実現によって、「このように町が良くなった」という実感を

誰もが持てることが必要である。町長の選挙公約20項目についての自己評価は自画自賛で独りよがりの独り相撲である。

産業祭やゆずの里ウォークで昨年より何人増えたと自画自賛することも良いが、川角駅周辺整備や都市計画道路整備、見守

り等の地域課題等ハード、ソフト両面で肝心なことができていない。これまでの長い期間、町政を見てきた職員を代表し、副町長にこの3年半で何がよくあったのかを聞く。

**答** 公共基盤等将来への礎いしづえてき的なことに努力した。保育園を廃園する決断は職員ではできないことだと感じた。また、県道川角右折帯工事では、用地交渉で町長にご尽力いただいた。職員の力が足りず、町民の期待に十分添えていない所もあるが、決意を新たに前に進みたい。

農業ビジョンを示せ

**問** 西大久保のイチゴ園農家等の取り組みはすばらしいが、他のように町ぐるみとはいえない。耕地が少なく大規模経営は難しい。米中心では成り立たない。公約に「農業改革をお見せします」とあるが、農業の先駆者としてもう少し農業ビジョンを示してほしい。

**答** 西大久保のイチゴ園や養鶏農家の6次化も順調で新規就農者が頑張っている。一から始める農業はお金がかかる。自己努力で一生懸命にやって頂くしかない。



進展のない川角駅周辺整備!



高齢者には立地条件の悪い山根荘

## 山根荘の 今後の立地について

将来は、平地で複合的施設が  
よいと考えている

荒木 かおる 議員

**問** 過去に建設された公共施設等が今後大量に更新時期を迎える。人口減少による公共需要の変化も予測されるため自治体施設等総合管理計画を図る必要があるが本町では公共施設等総合計画の策

**答** 過去に建設された公共施設等が今後大量に更新時期を迎える。人口減少による公共需要の変化も予測されるため自治体施設等総合管理計画を図る必要があるが本町では公共施設等総合計画の策定はどのようにお考えか。

**問** 複合的施設を進めている自治体もあるが高齢者福祉施設の山根荘はバスでなくては行けないなど高齢者の方々にとって立地等が懸念されるが今後どのようにお考えか。

**答** 土砂災害区域の場所でもあるためできるだけ平地、町の中央部、また利便性の高い所で子供から高齢者まで利用できる複合的な施設がよいのではないかと考えている。また民設民営の考え方もある。今後の財政を見極めながら進めていくべき福祉事業だと考えている。

**問** 人とのコミュニケーション

**答** 周知方法は、広報、ホームページで周知をしている。

## 企業誘致で 町民雇用の促進を！

1区画売れた、今月会社訪問する

岡野 勉 議員

**問** 企業誘致の2つのエリア、東部地区(市場、川角地内)、南部地区(葛貫地内)の進捗状況はどうなっているか。

**答** 東部地区に関しては全体の面積8・3ヘクタール(3区画)の内2・3ヘクタール(1区画)が11月に売買契約が成立しまし

た。残りの2区画も非常に強い意向を示した企業が複数社あり、近い内に売却が期待されます。

南部地区では今年度、工業や流通業、商業施設など複数の問い合わせがあった。しかし、面積や造成費用、契約形態などの条件が合致せず、進展しており

ません。今後は立地企業の窓口を広げるため「商業施設」を含めた誘致活動をどう展開していくかの検討をして参ります。

**問** 全力で、町民雇用の促進を！

**答** 東部地区、売買先は自動車部品製造会社と言われたが、名前の公表はできるか。

また、企業誘致の大きな目的に「町民雇用の促進」がある。いうまでもないが全力で、誘致企業に雇用を促してもらいたい。

もう一点、南部地区の用途に「商業施設を加えるなど検討する」と言われるが、既に大型店は飽和状態。町に出された「陳情」

**問** 「安全安心な川角駅」を求める住民の声は大きい。

**答** 川角駅周辺整備構想は今年度中に「グランドデザイン」を示す。北口は現駐輪場を「駅広」にしたい。



造成・整備された東部エリア(市場、川角地内)

## 議会の動き

- 10月23日 議会運営委員会  
 27日 坂戸地区衛生組合議会議員視察研修  
 (入間東部地区衛生組合、石井水処理センター)  
 28日 全員協議会  
 29日 広域静苑組合議会臨時会  
 30日 } 埼玉西部環境保全組合議会議員視察研修  
 } (新潟市 新田清掃センター、長岡市 寿ク  
 31日 } リーンセンター)
- 11月 1日 第86号議会だより発行  
 10日 広域静苑組合議会議員視察研修(前橋市斎場)  
 11日 毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合議会議員  
 視察研修(東京都下水道局 森ヶ崎水再生セ  
 ンター他)  
 12日 町村議会議長会全国大会(NHKホール)  
 18日 入間郡町村議会議長会(三芳町役場)  
 25日 議会運営委員会
- 12月 1日 } 第4回(12月)定例会  
 5日 }  
 1日 全員協議会  
 2日 議会運営委員会  
 5日 全員協議会

次回定例会は3月です。

## 表彰

【入間郡町村議会議長会表彰】

在職20年以上

長瀬 衛 議員  
 小峰 明雄 議員

感謝状

下田 一甫 議員  
 (前議長)



## 全員協議会

【10月28日の議題】

1. 毛呂山町議会議員政治倫理条例(案)及び施行規程(案)の最終報告について
2. その他

【12月1日の議題】

1. 介護保険制度改正について
2. その他

【12月5日の議題】

1. 12月議会、議会運営について

●岩崎さん(男性・長瀬)  
 職業は塗装業で、3年目

成人式で  
 インタビュ



## 街角インタビュ

【成人式を迎えられた皆さん おめでとう！】  
 今回は1月11日、中央公民館で行われた成人式にご参加の皆さんにインタビュ。

になる。成人式は和服で参加(写真中央)。仕事は辛くないですか?の質問に「朝は早く、手もある。でも、生活のため苦にならない。」と言う。  
 夢はズバリ「世界平和」

●齊藤さん(女性・毛呂本郷)

現在、学生で「動物の飼育に関する勉強をしている。」勉強は「まーまー普通に楽しい。」好きな動物は犬。将来の夢は「動物を扱う仕事に就ければ。」と言う。

## 傍聴席

### 12月定例会傍聴者数

本会議日	傍聴者数(人)
12月 1日(月)	0
12月 2日(火)	25
12月 3日(水)	24
12月 4日(木)	14
12月 5日(金)	63

## あとがき



議会だより87号は、年が明けて寒さ厳しい頃に町民みなさま方のお手元の届くことになりました。12月定例会は冬の寒さを感じられる12月1日から始まり、5日に終了しました。今回、毛呂山町の議会議員の政治倫理条例をつくりました。今後とも議会制民主主義を守り発展させるため議員各位。条例にそってやってまいります。また、町政の発展のために頑張ります。自然災害が各地に起こり何が起こるか解らないように発生しています。議会も防災について意識し、認識し、みなさまの安心・安全のために町ともども本年もよろしくお願いたします。

(藤岡 健司)

### 編集委員

委員長 藤岡 健司  
 副委員長 岡野 勉  
 委員 弓田 茂樹  
 佐藤 秀樹  
 荒木かおる  
 千葉三津子

アドバイザー

(議長) 宮寺 征二